

新年のごあいさつ

## 市民参加型の議会へ

仙北市議会 議長 青柳宗五郎

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様におかれましては、健やかに新たな年をお迎えの事とお慶び申し上げます。さて、仙北市議会では年二回、市内九地区で議会報告会を開催しています。

議会報告会は、議員からの議会報告があり、その後に質疑応答や意見交換という構成になっていますが、市民の方々は市政や議会への不平不満の声が多く出されます。

議員は市民に最も近い存在と言われるのが、参加者の少なさから果たして本当にそうだろうかと感じることもあります。

市議会の活動に関心をもっていたり、ごとも前提にはなりますが、議会報告会は、ただ単に開催し市民の意見を集めるだけではなく、その意見をいかに議員活動に反映

させるかが重要です。だからこそ議会の仕組みや権限、首長の執行権と議会の議決権の関係について市民に詳しく説明し、議会の役割について市民の方々にご理解をいただき、市民と議会が共に仙北市の方向性について議論する共通のコミュニケーションの場にしていくことが求められると考えます。

平成二八年度より議会報告会は「議会と意見交換会」に名称を改め、より多くの皆様に参加いただけるよう広聴機能の充実に努めます。「議会との意見交換会」を活性化させ、市民参加型議会を目指し、「議会との意見交換会」での議論が政策立案へと繋がれば、必ず仙北市の発展に結び付くものと確信しております。

本年もよろしくお願い申し上げます。